



真っ直ぐに

佐藤広典応援団
会報 No.2 【第2号】
2013年4月 発行

<編集・発行>

佐藤広典応援団 広報委員会
東村山市本町 2-12-8-205

TEL042-395-0039 FAX042-395-0067
URL <http://www.satohironori.com>
E-mail sato@satohironori.com

編集記者 Tokiko (トキコ) の追っかけインタビュー

佐藤広典さんという人についてもっと知りたいという方の為に、自称追っかけ記者(押しかけ記者!?)の Tokikoが直撃インタビューをしました。

Tokiko(トキコ) フリーライター/多摩湖在住
TOKYO(東京-特に多摩地域)をこよなく愛する神出鬼没の自称追っかけ記者

今回は、いま街に貼られているポスターについて、気になっていたことを聞きました。

ズバリ、鍵山秀三郎さんってどんな方ですか？

鍵山秀三郎さんは、一部上場企業のイエローハット(カー用品販売)の創業者でありながら、創業以来掃除の活動を実践されています。鍵山さんの活動に共鳴した掃除の会が各地で開催され、多くの方が参加しています。鍵山さんは掃除を通じて、自らを磨き、地域や社会、ひいては国を良くしていきたいという思いで活動されています。

また、PHP出版社で、松下電器の創業者である松下幸之助氏の次に、多くの著作が出ている方でもあります。

そうだったんですか、出会われた時のエピソードがあれば、是非教えてください。

私が、新宿歌舞伎町の清掃活動に参加した際に、掃除の仕方を教えて頂いたのがきっかけです。店の入り口にある汚れた鉄板をひっくり返し、体を地面にはわせ、細かい所まで掃除をしてもらっちゃいました。

どんな汚れでも厭わない、一見すると目に見えない、隠れている場所までも徹底的に掃除する鍵山さんの姿勢に、大変驚き、感銘を受けたことを覚えています。

何故、鍵山さんと一緒にポスターなのですか？

日頃から鍵山さんの生き方、理念を尊敬していきまして、私も鍵山さんの生き方に少しでも近づこうと努力をしています。そして、政治家はどうあるべきかを自問し続けています。



それに対する一つの答えとして、6月8日に講演会を開き、鍵山さんのお考えと自分の思いを皆様に聞いて頂ければと思っています。そこで、今回は講演会の告知として鍵山さんと一緒にポスターを作らせていただきました。

鍵山さんのような方が、佐藤さんを応援して下さるのは力強いですね。

私は、「何とか自分の代わりに、政治を変え、世の中を良くしてほしい。」という善意の気持ちを持った多くの方に応援して頂いています。政治家として、こんなに有り難いことはありません。その皆さんに誇りを持って応援して頂ける人間であり続けられるよう、全力で努力して参ります。

「真っ直ぐに」という名前に込めた思い

【政治家】 このイメージは何となく「強者(つわもの)」、あるいは「猛者(もさ)」といった感じを持たれる方が多いかもしれません。しかし、佐藤広典さんは、そのイメージを刷新させる好青年です。その人柄の良さと誠実な行動が、私たちが今政治家に求めている姿なのだと思います。その佐藤広典さんが、地域の方々のご意見を真摯に受け止め、正しいと思うことを「真っ直ぐに」行動に移し、議会に向かう。その姿を、この広報誌で感じ取っていただければ幸いです。

佐藤広典さんの小さなホームラン

佐藤広典さんを知るようになって、日々の暮らしの中で東京都が関わっていることは、実は沢山あるということを知りました。でも、都の職員や都議会議員だけでは気がつかないことも沢山あるのではないかと思います。地域を良くしたいという私たちの気持ちが佐藤広典さんを通じていろんな形となっている事例を、ここで紹介します。

(東村山市青葉町で子供見守り委員などをしている Y.N さんのお話)

青葉町2丁目の閑静な住宅街。法規上は通り抜け通行が禁止され住民の安全が確保されていますが、所沢街道の渋滞を避けて入り込む違法通過車両が多く、事故が頻発していました。そこで通学に不慣れな新一年生が事故に遭わないよう、違法通過車両への警告・啓蒙のビラ配布を企画し佐藤議員に相談したところ早速警視庁に掛け合っ下り、同庁からの指示もあり、東村山警察署の賛同も得ましたので、平成22年及び24年の春休みの登・下校時間帯に各3日間3ヶ所で延べ20名の警察官と40名の地域住民によるビラ配りを実施する事が出来ました。

その結果特に登校時間帯は、初日190台の車両が3日目は60台に減少する顕著な成果を得、現在もほぼ同水準で維持されています。



こんなこともやってま〜す! (活動紹介)

佐藤広典応援団 東京再発見東京湾クルーズ

3月14日の第1回目にさっそく参加してきました。前日は悪天候で心配でしたが、雨も上がり波も静か、「新東京丸」もととてもきれいで揺れも少なく、快適に過ごせました。放水訓練していた消防艇が、我々の船が近づくと更に高く吹き上げて歓迎してくれました。大型貨物船が接岸する埠頭には、諸外国の輸出入品を積み卸す為のクレーンが立ち並んで壮観でした。湾内には大震災に備えて地下トンネルもあるそうです。

船内のガイドも素晴らしく「東京」が更に良く分かりました。行き帰りのバスの中では佐藤さんのお話もたっぷり聞け、佐藤さんの新たな魅力も発見しました。5月24日まで定期的開催するそうです。是非参加してみたいかがでしょうか。

(東大和市 Yさん)



見どころ 味どころ

春はやっぱり和菓子よね...菓子処 あかぎ

赤飯から一升餅に色とりどりの和菓子、「あれもこれも食べたい」の衝動を抑えるのが精一杯。タダでお茶も飲めるし、イス席が2席あって食べてもいいんだー! 時折店内から甘い香ばしいバターのような香りがただよい「これはどんな菓子を作ってるんだろう?」と想像を掻き立てるお店です。熟女のアイドル、あやのこうじきみまろの好きな饅頭だって! 今度食べてみようっと。

(広報委員 村瀬(妻)が伺ってきました)

広典さんのおすすめはこれ!
“武蔵野の詩”です。さっぱりした甘さがくせになる美味しさ。



<本店> 東大和市仲原2-15-16
TEL 042-567-3064

<久米川店> 東村山市栄町 2-37-3
TEL 042-396-1606

営業時間 AM9時~PM7時(年中無休)

≪編集後記≫

応援団会員募集中!! この「真っ直ぐに」で佐藤広典さんの実直な人柄をすべて語りつくすのは難しい、これが編集委員としての実感です。応援団の輪をもっと、もっと広げたい。私達の声を都政に届ける為に皆様の参加をお待ちしています。

広報委員会(伊藤、中島、村瀬、吉田)